

## 訂正公告について

令和3年7月1日付で入札公告を行った「道東自動車道 清水工事」に係る設計図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。  
なお、訂正した交付図書は、競争参加資格確認申請者に送付いたします。

令和 3年 9月 7日

契約責任者  
東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支社長 長内 和彦

### 【訂正内容】

- ・金抜設計書
- ・割掛対照表
- ・特記仕様書
- ・設計図
- ・数量明細表
- ・割掛対象表参考内訳書

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

正誤表(1)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分						
		単 価 表						
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額
		25	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 A (F)	80	m		
		26	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 B (F)	80	m		
	誤	27	特 - (2)	ドレンかご工 ドレンかご工 (t = 2.5 cm)	54	m		
		28	6 - (4)	コルゲートパイプ 2E-φ1.50・t=2.7 (B)	9	m		
		29	7 - (1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, φ1.200)	138	m		
		30	8 - (1)	コンクリート A1-3	1,572	m <sup>3</sup>		
		31	8 - (1)	コンクリート B2-1	194	m <sup>3</sup>		
		32	8 - (1)	コンクリート C1-1	5	m <sup>3</sup>		
		33	8 - (1)	コンクリート C2-1	3	m <sup>3</sup>		
		34	8 - (1)	コンクリート D1-1	70	m <sup>3</sup>		
		35	8 - (2)	型わく C	1,530	m <sup>3</sup>		
		36	8 - (2)	型わく D	39	m <sup>3</sup>		
金抜設計書		単 価 表						
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額
		25	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 A (F)	80	m		
		26	4 - (17)	基礎工 コンクリート基礎工 B (F)	80	m		
	正	27	特 - (2)	ドレンかご工 ドレンかご工 (t = 2.5 cm)	54	m		
		28	6 - (4)	コルゲートパイプ 2E-φ1.50・t=2.7 (B)	9	m		
		29	7 - (1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, φ1.200)	138	m		
		30	8 - (1)	コンクリート A1-3	1,572	m <sup>3</sup>		
		31	8 - (1)	コンクリート B2-1	194	m <sup>3</sup>		
		32	8 - (1)	コンクリート C1-1	5	m <sup>3</sup>		
		33	8 - (1)	コンクリート C2-1	3	m <sup>3</sup>		
		34	8 - (1)	コンクリート D1-1	36	m <sup>3</sup>		
		35	8 - (2)	型わく C	1,530	m <sup>3</sup>		
		36	8 - (2)	型わく D	39	m <sup>3</sup>		

正誤表(2)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分						
誤		単 価 表						
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額
		37	8 - ( 2 )	型わく R	35	m <sup>2</sup>		
		38	8 - ( 3 )	鉄筋 A	79.97	t		
		39	8 - ( 3 )	鉄筋 A 1	14.21	t		
		40	8 - ( 3 )	鉄筋 A 2	4.03	t		
		41	8 - ( 3 )	鉄筋 B 2	142.67	t		
		42	8 - ( 3 )	鉄筋 Y	28.35	t		
		43	13 - ( 2 )	粒状路盤工 ( t = 8 cm )	269	m <sup>2</sup>		
		44	特 - ( 3 )	路面切削工 路面切削工A	11,713	m <sup>2</sup>		
		45	特 - ( 3 )	路面切削工 路面切削工A ( N )	3,326	m <sup>2</sup>		
		46	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工A	11,893	m <sup>2</sup>		
		47	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工A ( N )	3,426	m <sup>2</sup>		
		48	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工B	269	m <sup>2</sup>		
金抜設計書								
		単 価 表						
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額
		37	8 - ( 2 )	型わく R	35	m <sup>2</sup>		
		38	8 - ( 3 )	鉄筋 A	79.97	t		
		39	8 - ( 3 )	鉄筋 A 1	14.21	t		
		40	8 - ( 3 )	鉄筋 A 2	4.03	t		
		41	8 - ( 3 )	鉄筋 B 2	142.67	t		
		42	8 - ( 3 )	鉄筋 Y	28.35	t		
		43	13 - ( 2 )	粒状路盤工 ( t = 8 cm )	269	m <sup>2</sup>		
		44	特 - ( 3 )	路面切削工 路面切削工A	11,886	m <sup>2</sup>		
		45	特 - ( 3 )	路面切削工 路面切削工A ( N )	3,153	m <sup>2</sup>		
		46	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工A	12,066	m <sup>2</sup>		
		47	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工A ( N )	3,253	m <sup>2</sup>		
		48	13 - ( 9 )	オーバーレイ工 オーバーレイ工B	269	m <sup>2</sup>		

### 正誤表(3)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分						
誤	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	85	特 - (12)	動態観測工 地下水位計観測	527	箇所・回			
	86	特 - (13)	泥落し工 A	25	日			
	87	19 - (1)	交通規制工 路肩規制 I × 1	35	回			見積対象
	88	19 - (1)	交通規制工 中央分離帯規制 I × 1	33	回			見積対象
	89	19 - (1)	交通規制工 本線バリア通行止め規制A (N)	37	回			見積対象
	90	19 - (1)	交通規制工 I C入口通行止め規制A (N)	67	箇所・回			見積対象
	91	19 - (1)	交通規制工 I C入口通行止め規制B (N)	37	箇所・回			見積対象
	92	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員	243	人・日			見積対象
	93	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員 (N)	74	人・日			見積対象
	94	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員A	66	人・日			見積対象
	95	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員B	404	人・日			見積対象
	96	特 - (14)	率計上工事に関する事項	1	式			
金抜設計書								
正	単価表							
	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
	85	特 - (12)	動態観測工 地下水位計観測	527	箇所・回			
	86	特 - (13)	泥落し工 A	25	日			
	87	19 - (1)	交通規制工 路肩規制 I × 1	35	回			見積対象
	88	19 - (1)	交通規制工 中央分離帯規制 I × 1	33	回			見積対象
	89	19 - (1)	交通規制工 本線バリア通行止め規制A (N)	37	回			見積対象
	90	19 - (1)	交通規制工 I C入口通行止め規制A (N)	30	箇所・回			見積対象
	91	19 - (1)	交通規制工 I C入口通行止め規制B (N)	37	箇所・回			見積対象
	92	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員	243	人・日			見積対象
	93	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員 (N)	74	人・日			見積対象
	94	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員A	66	人・日			見積対象
	95	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員B	404	人・日			見積対象
	96	特 - (14)	率計上工事に関する事項	1	式			

### 正誤表(4)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

正誤表(5)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																													
誤	割掛対象表	<p>*** 割掛対象表 ***</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">割掛項目</th> <th>⑤共通仮設費</th> <th>工事用機械運搬費</th> <th>工事用機械分解組立費(土工A)</th> <th>工事用機械分解組立費(土工B)</th> <th>工事用機械分解組立費(橋梁下部)</th> <th>補装修繕工事機械現場内移動費</th> <th>仮設材等運搬費</th> <th>土質等試験費</th> <th>地質調査等費</th> <th>監督員詰所費</th> <th>⑥準備工事費</th> <th>非破壊検査試験費</th> <th>工事用道路維持補修費</th> <th>工事車両泥落し装置費</th> <th>⑦仮設備工事費</th> </tr> <tr> <th>固</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割掛先契約項目 コンクリート A1-3</td> <td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 変動・固定の部分… “固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。</p>															割掛項目	⑤共通仮設費	工事用機械運搬費	工事用機械分解組立費(土工A)	工事用機械分解組立費(土工B)	工事用機械分解組立費(橋梁下部)	補装修繕工事機械現場内移動費	仮設材等運搬費	土質等試験費	地質調査等費	監督員詰所費	⑥準備工事費	非破壊検査試験費	工事用道路維持補修費	工事車両泥落し装置費	⑦仮設備工事費	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	割掛先契約項目 コンクリート A1-3	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	○	B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A												○	○	○	○	路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A												○	○	○	○	オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A												○	○	○	○	設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1												○	○	○	○
		割掛項目	⑤共通仮設費	工事用機械運搬費	工事用機械分解組立費(土工A)	工事用機械分解組立費(土工B)	工事用機械分解組立費(橋梁下部)	補装修繕工事機械現場内移動費	仮設材等運搬費	土質等試験費	地質調査等費	監督員詰所費	⑥準備工事費	非破壊検査試験費	工事用道路維持補修費	工事車両泥落し装置費		⑦仮設備工事費																																																																																																													
固	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○																																																																																																																
割掛先契約項目 コンクリート A1-3	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	○																																																																																																																
B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A												○	○	○	○																																																																																																																
路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A												○	○	○	○																																																																																																																
オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A												○	○	○	○																																																																																																																
設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1												○	○	○	○																																																																																																																
正	割掛対象表	<p>*** 割掛け表 ***</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">割掛け項目</th> <th>⑤共通仮設費</th> <th>工事用機械運搬費</th> <th>工事用機械分解組立費(土工A)</th> <th>工事用機械分解組立費(土工B)</th> <th>工事用機械分解組立費(橋梁下部)</th> <th>補装修繕工事機械現場内移動費</th> <th>仮設材等運搬費</th> <th>土質等試験費</th> <th>地質調査等費</th> <th>監督員詰所費</th> <th>⑥準備工事費</th> <th>非破壊検査試験費</th> <th>工事用道路維持補修費</th> <th>工事車両泥落し装置費</th> <th>⑦仮設備工事費</th> </tr> <tr> <th>固</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割掛け先契約項目 コンクリート A1-3</td> <td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 変動・固定の部分… “固”は固定先割掛けを示し、空白は変動的割掛けを示す。</p>															割掛け項目	⑤共通仮設費	工事用機械運搬費	工事用機械分解組立費(土工A)	工事用機械分解組立費(土工B)	工事用機械分解組立費(橋梁下部)	補装修繕工事機械現場内移動費	仮設材等運搬費	土質等試験費	地質調査等費	監督員詰所費	⑥準備工事費	非破壊検査試験費	工事用道路維持補修費	工事車両泥落し装置費	⑦仮設備工事費	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	割掛け先契約項目 コンクリート A1-3	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	○	B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A												○	○	○	○	路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A												○	○	○	○	オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A												○	○	○	○	設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1												○	○	○	○
割掛け項目	⑤共通仮設費	工事用機械運搬費	工事用機械分解組立費(土工A)	工事用機械分解組立費(土工B)	工事用機械分解組立費(橋梁下部)	補装修繕工事機械現場内移動費	仮設材等運搬費	土質等試験費	地質調査等費	監督員詰所費	⑥準備工事費	非破壊検査試験費	工事用道路維持補修費	工事車両泥落し装置費	⑦仮設備工事費																																																																																																																
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○																																																																																																																
割掛け先契約項目 コンクリート A1-3	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	○	○	○	○																																																																																																																
B2-1 型わく C 粒状路盤工 (t=8cm) 路面切削工 路面切削工A												○	○	○	○																																																																																																																
路面切削工A (N) オーバーレイ工 オーバーレイ工A												○	○	○	○																																																																																																																
オーバーレイ工A (N) 簡易舗装工 粒度調整路盤工 (t=20cm) 仮設土留工 設置工A												○	○	○	○																																																																																																																
設置工B 設置撤去工B 交通規制工 路肩規制 I×1												○	○	○	○																																																																																																																

正誤表(6)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
誤	割掛対象表	<p>*** 割掛対象表 ***</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">割掛項目</th> <th rowspan="2">割削用重機運搬費</th> <th rowspan="2">足場工費</th> <th rowspan="2">支保工費</th> <th rowspan="2">橋梁下部工廠工ヤード造成費</th> <th rowspan="2">◎総工事費</th> <th rowspan="2">のり面仕上げ費</th> <th rowspan="2">沈砂池費</th> <th rowspan="2">構造物水抜穴費</th> <th rowspan="2">くい頭処理費</th> <th rowspan="2">支承アンカーボルト箱抜費</th> <th rowspan="2">小口型わく費</th> <th rowspan="2">土砂等防止構費(盛土のり面用)</th> <th rowspan="2">土砂等防止構費(切土のり面用)</th> <th rowspan="2">有料道路料金費</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th> <th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割掛先契約項目</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>A 1-3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>B 2-1</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>型わく</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>粒状路盤工 (t = 8 cm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>断面切削工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路面切削工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路面切削工A (N)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工 (N)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>断面舗装工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>粒度調整路盤工 (t = 20 cm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>仮設土留工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置工B</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置撤去工B</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>交通規制工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路肩規制 I × 1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 変動・固定の部分… “固”は固定先割掛を示し、空白は変動の割掛を示す。</p>																割掛項目	割削用重機運搬費	足場工費	支保工費	橋梁下部工廠工ヤード造成費	◎総工事費	のり面仕上げ費	沈砂池費	構造物水抜穴費	くい頭処理費	支承アンカーボルト箱抜費	小口型わく費	土砂等防止構費(盛土のり面用)	土砂等防止構費(切土のり面用)	有料道路料金費		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	コンクリート		○	○				○									A 1-3																B 2-1		○														型わく	○		○													C																粒状路盤工 (t = 8 cm)																断面切削工																路面切削工A																路面切削工A (N)																オーバーレイ工																オーバーレイ工A																オーバーレイ工 (N)																断面舗装工																粒度調整路盤工 (t = 20 cm)																仮設土留工																設置工A																設置工B																設置撤去工B																交通規制工																路肩規制 I × 1													○		
		割掛項目	割削用重機運搬費	足場工費	支保工費	橋梁下部工廠工ヤード造成費	◎総工事費	のり面仕上げ費	沈砂池費	構造物水抜穴費	くい頭処理費	支承アンカーボルト箱抜費	小口型わく費	土砂等防止構費(盛土のり面用)	土砂等防止構費(切土のり面用)	有料道路料金費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
																		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		コンクリート		○	○				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		A 1-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		B 2-1		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		型わく	○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		粒状路盤工 (t = 8 cm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
断面切削工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路面切削工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路面切削工A (N)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工 (N)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
断面舗装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
粒度調整路盤工 (t = 20 cm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
仮設土留工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置工B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置撤去工B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
交通規制工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路肩規制 I × 1													○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
正	割掛対象表	<p>*** 割掛対象表 ***</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">割掛け項目</th> <th rowspan="2">割削用重機運搬費</th> <th rowspan="2">足場工費</th> <th rowspan="2">支保工費</th> <th rowspan="2">橋梁下部工廠工ヤード造成費</th> <th rowspan="2">◎総工事費</th> <th rowspan="2">のり面仕上げ費</th> <th rowspan="2">沈砂池費</th> <th rowspan="2">構造物水抜穴費</th> <th rowspan="2">くい頭処理費</th> <th rowspan="2">支承アンカーボルト箱抜費</th> <th rowspan="2">小口型わく費</th> <th rowspan="2">土砂等防止構費(盛土のり面用)</th> <th rowspan="2">土砂等防止構費(切土のり面用)</th> <th rowspan="2">有料道路料金費</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th> <th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th><th>固</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割掛け先契約項目</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>A 1-3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>B 2-1</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>型わく</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>粒状路盤工 (t = 8 cm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>断面切削工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路面切削工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路面切削工A (N)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オーバーレイ工 (N)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>断面舗装工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>粒度調整路盤工 (t = 20 cm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>仮設土留工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置工A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置工B</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>設置撤去工B</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>交通規制工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>路肩規制 I × 1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 変動・固定の部分… “固”は固定先割掛けを示し、空白は変動の割掛けを示す。</p>																割掛け項目	割削用重機運搬費	足場工費	支保工費	橋梁下部工廠工ヤード造成費	◎総工事費	のり面仕上げ費	沈砂池費	構造物水抜穴費	くい頭処理費	支承アンカーボルト箱抜費	小口型わく費	土砂等防止構費(盛土のり面用)	土砂等防止構費(切土のり面用)	有料道路料金費		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	割掛け先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	コンクリート		○	○				○									A 1-3																B 2-1		○														型わく	○		○													C																粒状路盤工 (t = 8 cm)																断面切削工																路面切削工A																路面切削工A (N)																オーバーレイ工																オーバーレイ工A																オーバーレイ工 (N)																断面舗装工																粒度調整路盤工 (t = 20 cm)																仮設土留工																設置工A																設置工B																設置撤去工B																交通規制工																路肩規制 I × 1													○		
		割掛け項目	割削用重機運搬費	足場工費	支保工費	橋梁下部工廠工ヤード造成費	◎総工事費	のり面仕上げ費	沈砂池費	構造物水抜穴費	くい頭処理費	支承アンカーボルト箱抜費	小口型わく費	土砂等防止構費(盛土のり面用)	土砂等防止構費(切土のり面用)	有料道路料金費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
																		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		割掛け先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		コンクリート		○	○				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		A 1-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		B 2-1		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		型わく	○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		粒状路盤工 (t = 8 cm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
断面切削工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路面切削工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路面切削工A (N)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オーバーレイ工 (N)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
断面舗装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
粒度調整路盤工 (t = 20 cm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
仮設土留工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置工A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置工B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
設置撤去工B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
交通規制工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
路肩規制 I × 1													○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 正誤表(7)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分																												
		通行止め予定																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>道路名</th><th>区間</th><th>予定時期</th><th>交通規制時間</th><th>予定日数</th><th>通行止実施工事</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">道東自動車道</td><td>占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃</td><td>21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)</td><td>9</td><td rowspan="6">本工事</td></tr> <tr> <td>十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃</td><td>20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)</td><td>13</td></tr> <tr> <td>占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃</td><td>21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)</td><td>4</td></tr> <tr> <td>十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃</td><td>20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)</td><td>6</td></tr> </tbody> </table>					道路名	区間	予定時期	交通規制時間	予定日数	通行止実施工事	道東自動車道	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	9	本工事	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	13	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	4	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	6
道路名	区間	予定時期	交通規制時間	予定日数	通行止実施工事																									
道東自動車道	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	9	本工事																									
	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	13																										
	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	4																										
	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	6																										
	誤	9-5 交通規制可能時間																												
	誤	<p>下表に示す項目の施工に伴う交通規制可能時間は表中に示す時間内とする。なお、監督員の指示により規制開始の延期又は途中で規制解除（工事中止）を行うことがある。また、受注者は、交通規制による著しい渋滞若しくは、そのおそれがある場合や、交通の危険及び異常気象時には、監督員の指示により、一時規制を解除（工事中止）する措置を講じなければならない。これらの措置に要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>上下別</th><th>施工区間</th><th>交通規制可能時間帯</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)</td><td>上下</td><td>トマム IC～芽室 IC</td><td>日の出～日没</td><td>路肩規制 中央分離帯規制</td></tr> <tr> <td>路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)</td><td>上下</td><td>占冠 IC～音更帶広 IC</td><td>本特記仕様書 9-4による</td><td>夜間通行止め規制</td></tr> </tbody> </table>					単価表の項目	上下別	施工区間	交通規制可能時間帯	摘要	粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	トマム IC～芽室 IC	日の出～日没	路肩規制 中央分離帯規制	路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	占冠 IC～音更帶広 IC	本特記仕様書 9-4による	夜間通行止め規制									
単価表の項目	上下別	施工区間	交通規制可能時間帯	摘要																										
粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	トマム IC～芽室 IC	日の出～日没	路肩規制 中央分離帯規制																										
路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	占冠 IC～音更帶広 IC	本特記仕様書 9-4による	夜間通行止め規制																										
特記仕様書 P. 7		7																												
	正	通行止め予定																												
	正	<table border="1"> <thead> <tr> <th>道路名</th><th>区間</th><th>予定時期</th><th>交通規制時間</th><th>予定日数</th><th>通行止実施工事</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">道東自動車道</td><td>占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃</td><td>21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)</td><td>9</td><td rowspan="6">本工事</td></tr> <tr> <td>十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃</td><td>20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)</td><td>13</td></tr> <tr> <td>占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃</td><td>21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)</td><td>4</td></tr> <tr> <td>十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)</td><td>令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃</td><td>20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)</td><td>6</td></tr> </tbody> </table>					道路名	区間	予定時期	交通規制時間	予定日数	通行止実施工事	道東自動車道	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	9	本工事	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	13	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	4	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	6
道路名	区間	予定時期	交通規制時間	予定日数	通行止実施工事																									
道東自動車道	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	9	本工事																									
	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 6 月中旬頃～令和 4 年 7 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	13																										
	占冠 IC～十勝清水 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	21:00～翌 7:00 (作業時間は 22:00～翌 6:00)	4																										
	十勝清水 IC～音更帶広 IC (上下線)	令和 4 年 10 月中旬頃～令和 4 年 11 月中旬頃	20:00～翌 6:00 (作業時間は 21:00～翌 5:00)	6																										
	正	9-5 交通規制可能時間																												
	正	<p>下表に示す項目の施工に伴う交通規制可能時間は表中に示す時間内とする。なお、監督員の指示により規制開始の延期又は途中で規制解除（工事中止）を行うことがある。また、受注者は、交通規制による著しい渋滞若しくは、そのおそれがある場合や、交通の危険及び異常気象時には、監督員の指示により、一時規制を解除（工事中止）する措置を講じなければならない。これらの措置に要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>上下別</th><th>施工区間</th><th>交通規制可能時間帯</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 仮設目隠板工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)</td><td>上下</td><td>トマム IC～芽室 IC</td><td>日の出～日没</td><td>路肩規制 中央分離帯規制</td></tr> <tr> <td>路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)</td><td>上下</td><td>占冠 IC～音更帶広 IC</td><td>本特記仕様書 9-4による</td><td>夜間通行止め規制</td></tr> </tbody> </table>					単価表の項目	上下別	施工区間	交通規制可能時間帯	摘要	粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 仮設目隠板工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	トマム IC～芽室 IC	日の出～日没	路肩規制 中央分離帯規制	路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	占冠 IC～音更帶広 IC	本特記仕様書 9-4による	夜間通行止め規制									
単価表の項目	上下別	施工区間	交通規制可能時間帯	摘要																										
粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 仮設目隠板工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	トマム IC～芽室 IC	日の出～日没	路肩規制 中央分離帯規制																										
路面切削工 オーバーレイ工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	上下	占冠 IC～音更帶広 IC	本特記仕様書 9-4による	夜間通行止め規制																										
		7																												

## 正誤表(8)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																																	
誤	<p>(6) 支払 C-P接続工の支払いは、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うコンクリート構造物の取扱い、廃材処理に要する費用、金属系アンカーの施工、コンクリートの計量、練りませ、運搬、打ち込み、仕上げ、養生等C-P接続工の施工に要する労力・機械器具等で本工事を完成するため必要な諸経費を含まるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (8) C-P接続工</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 8 - 1 1 - 4 仮設防護柵工</p> <p>(1) 定義 仮設防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、仮設防護柵を設置または移設工事終了後は存置することをいう。</p> <p>(2) 種別 仮設防護柵工の単価表の項目の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設防護柵 設置工 A (N)</td> <td>本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの</td> </tr> <tr> <td>仮設防護柵 移設工 A</td> <td>中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 仮設防護柵工の材料は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>材料・名称</th> <th>内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">仮設防護柵 設置工 A</td> <td>プレキャスト</td> <td>標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連続基礎</td> <td>両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製防護柵</td> <td>A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 数量の検査 仮設防護柵工の数量の検査は、設計数量 (m) で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 仮設防護柵工の支払いは、前項の規定に1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵の製作、運搬、設置、移設等、仮設防護柵の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (9) 仮設防護柵工</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>設置工 A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>移設工 A</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>42</p>	単価表の項目	検査の単位	特- (8) C-P接続工	箇所	単価表の項目	区分	内 容	仮設防護柵 設置工 A (N)	本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの	仮設防護柵 移設工 A	中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの	単価表の項目	材料・名称	内容	備考	仮設防護柵 設置工 A	プレキャスト	標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm		連続基礎	両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm		鋼製防護柵	A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)		単価表の項目	検査の単位	特- (9) 仮設防護柵工	m	設置工 A	m	移設工 A	m
単価表の項目	検査の単位																																	
特- (8) C-P接続工	箇所																																	
単価表の項目	区分	内 容																																
仮設防護柵 設置工 A (N)	本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの																																	
仮設防護柵 移設工 A	中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの																																	
単価表の項目	材料・名称	内容	備考																															
仮設防護柵 設置工 A	プレキャスト	標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm																																
	連続基礎	両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm																																
	鋼製防護柵	A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)																																
単価表の項目	検査の単位																																	
特- (9) 仮設防護柵工	m																																	
設置工 A	m																																	
移設工 A	m																																	
特記仕様書 P. 42	<p>(6) 支払 C-P接続工の支払いは、前項の規定に従って検査された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うコンクリート構造物の取扱い、廃材処理に要する費用、金属系アンカーの施工、コンクリートの計量、練りませ、運搬、打ち込み、仕上げ、養生等C-P接続工の施工に要する労力・機械器具等で本工事を完成するため必要な諸経費を含まるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (8) C-P接続工</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 8 - 1 1 - 4 仮設防護柵工</p> <p>(1) 定義 仮設防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、仮設防護柵を設置または移設工事終了後は存置することをいう。</p> <p>(2) 種別 仮設防護柵工の単価表の項目の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設防護柵 設置工 A (N)</td> <td>本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの</td> </tr> <tr> <td>仮設防護柵 移設工 A</td> <td>中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料 仮設防護柵工の材料は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>材料・名称</th> <th>内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">仮設防護柵 設置工 A</td> <td>プレキャスト</td> <td>標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連続基礎</td> <td>両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製防護柵</td> <td>A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 数量の検査 仮設防護柵工の数量の検査は、設計数量 (m) で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 仮設防護柵工の支払いは、前項の規定に1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う仮設防護柵の製作、運搬・設置、移設等、仮設防護柵の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検査の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (9) 仮設防護柵工</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>設置工 A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>移設工 A</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>42</p>	単価表の項目	検査の単位	特- (8) C-P接続工	箇所	単価表の項目	区分	内 容	仮設防護柵 設置工 A (N)	本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの	仮設防護柵 移設工 A	中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの	単価表の項目	材料・名称	内容	備考	仮設防護柵 設置工 A	プレキャスト	標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm		連続基礎	両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm		鋼製防護柵	A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)		単価表の項目	検査の単位	特- (9) 仮設防護柵工	m	設置工 A	m	移設工 A	m
単価表の項目	検査の単位																																	
特- (8) C-P接続工	箇所																																	
単価表の項目	区分	内 容																																
仮設防護柵 設置工 A (N)	本線において夜間通行止め規制内にて新品のプレキャスト連続基礎のA種鋼製防護柵(連続基礎ブロックA型)を設置するもの																																	
仮設防護柵 移設工 A	中央分離帯部の施工による本線の車線変更に伴い、仮設防護柵を移設するもの																																	
単価表の項目	材料・名称	内容	備考																															
仮設防護柵 設置工 A	プレキャスト	標準部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:2630mm																																
	連続基礎	両端部 幅:630mm, 高さ:450mm, 長さ:1815mm																																
	鋼製防護柵	A種 支柱間隔@2m Gr-A2B (特)																																
単価表の項目	検査の単位																																	
特- (9) 仮設防護柵工	m																																	
設置工 A	m																																	
移設工 A	m																																	

## 正誤表(9)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T)</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 地下排水接続工A</td> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20と D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 高盛土排水工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って均一な厚さまたは、幅に數き均すものとする。</li> <li>2) 基盤排水層A、水平排水層A及びのり尻工Aの施工にあたっては、均一かつ連続した層を形成し、排水の効果を上げるために、締固めを行わず細粒分の混入に注意し、施工時のトラフィカビリティを確保するよう施工しなければならない。</li> <li>3) 基盤排水層の施工に先立ち、現地盤の凹凸を取り除き、漏水しないよう平滑に整地するものとする。</li> <li>4) 高盛土排水工の厚さ及び幅は、測定した平均値が設計図書に示す寸法以下であってはならない。</li> <li>5) 高盛土内に施工される用・排水構造物の施工は上記に示すもの他、共通仕様書5-4-2「施工」に示される内容を遵守するものとする。</li> </ol> <p>(4) 数量の検測</p> <p>高盛土排水工の数量の検測は、設計数量( m<sup>3</sup>、m又は箇所)で行うものとする。</p> <p>(5) 支払</p> <p>高盛土排水工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>、1 m又は1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎地盤の整形、材料の運搬、敷きしり及び整形仕上げ等高盛土排水工の施工に要する材料、労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (1) 高盛土排水工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  基礎排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  水平排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  のり尻工A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>  D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>30</p>	単価表の項目	区分内容	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの	高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの	単価表の項目	検測の単位	特- (1) 高盛土排水工		基礎排水層A	m <sup>2</sup>	水平排水層A	m <sup>2</sup>	のり尻工A	m	D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m	
単価表の項目	区分内容																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの																						
高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの																						
単価表の項目	検測の単位																						
特- (1) 高盛土排水工																							
基礎排水層A	m <sup>2</sup>																						
水平排水層A	m <sup>2</sup>																						
のり尻工A	m																						
D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m																						
特記仕様書 P. 30		<table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T)</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 地下排水接続工A</td> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20と D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 高盛土排水工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って均一な厚さまたは、幅に數き均すものとする。</li> <li>2) 基盤排水層A、水平排水層A及びのり尻工Aの施工にあたっては、均一かつ連続した層を形成し、排水の効果を上げるために、締固めを行わず細粒分の混入に注意し、施工時のトラフィカビリティを確保するよう施工しなければならない。</li> <li>3) 基盤排水層の施工に先立ち、現地盤の凹凸を取り除き、漏水しないよう平滑に整地するものとする。</li> <li>4) 高盛土排水工の厚さ及び幅は、測定した平均値が設計図書に示す寸法以下であってはならない。</li> <li>5) 高盛土内に施工される用・排水構造物の施工は上記に示すもの他、共通仕様書5-4-2「施工」に示される内容を遵守するものとする。</li> </ol> <p>(4) 数量の検測</p> <p>高盛土排水工の数量の検測は、設計数量( m<sup>3</sup>、m又は箇所)で行うものとする。</p> <p>(5) 支払</p> <p>高盛土排水工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>、1 m又は1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎地盤の整形、材料の運搬、敷きしり及び整形仕上げ等高盛土排水工の施工に要する材料、労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (1) 高盛土排水工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  基礎排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  水平排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  のり尻工A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>  D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>30</p>	単価表の項目	区分内容	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)	高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの	単価表の項目	検測の単位	特- (1) 高盛土排水工		基礎排水層A	m <sup>2</sup>	水平排水層A	m <sup>2</sup>	のり尻工A	m	D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m	
単価表の項目	区分内容																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)																						
高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの																						
単価表の項目	検測の単位																						
特- (1) 高盛土排水工																							
基礎排水層A	m <sup>2</sup>																						
水平排水層A	m <sup>2</sup>																						
のり尻工A	m																						
D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m																						
	正	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T)</td> <td>高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)</td> </tr> <tr> <td>高盛土排水工 地下排水接続工A</td> <td>高盛土排水工 D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20と D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 施工</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 高盛土排水工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って均一な厚さまたは、幅に數き均すものとする。</li> <li>2) 基盤排水層A、水平排水層A及びのり尻工Aの施工にあたっては、均一かつ連続した層を形成し、排水の効果を上げるために、締固めを行わず細粒分の混入に注意し、施工時のトラフィカビリティを確保するよう施工しなければならない。</li> <li>3) 基盤排水層の施工に先立ち、現地盤の凹凸を取り除き、漏水しないよう平滑に整地するものとする。</li> <li>4) 高盛土排水工の厚さ及び幅は、測定した平均値が設計図書に示す寸法以下であってはならない。</li> <li>5) 高盛土内に施工される用・排水構造物の施工は上記に示すもの他、共通仕様書5-4-2「施工」に示される内容を遵守するものとする。</li> </ol> <p>(4) 数量の検測</p> <p>高盛土排水工の数量の検測は、設計数量( m<sup>3</sup>、m又は箇所)で行うものとする。</p> <p>(5) 支払</p> <p>高盛土排水工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m<sup>3</sup>、1 m又は1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎地盤の整形、材料の運搬、敷きしり及び整形仕上げ等高盛土排水工の施工に要する材料、労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (1) 高盛土排水工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  基礎排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  水平排水層A</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>  のり尻工A</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>  D u - P <math>\phi</math> 0.60・1.20・1.20</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>30</p>	単価表の項目	区分内容	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)	高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの	単価表の項目	検測の単位	特- (1) 高盛土排水工		基礎排水層A	m <sup>2</sup>	水平排水層A	m <sup>2</sup>	のり尻工A	m	D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m	
単価表の項目	区分内容																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	高盛土施工中の盛土内の排水を目的として共通仕様書5-4-1及び「土工施工管理要領 VI. 用・排水構造物 表VI-4 排水管の品質管理の種類(2)」に規定する材料を用いて堅坑と接続し、盛土外へ雨水を排水する雨水排水工を施工するもの																						
高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T)	高盛土施工中の盛土内の排水及び表面排水の集水を目的として上記に示す材料により水平排水層及び雨水排水工と接続し、高盛土の施工完了後に閉そくする堅坑を施工するもの(堅坑ふたを含む)																						
高盛土排水工 地下排水接続工A	高盛土排水工 D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20と D u - P $\phi$ 0.60・1.60・1.60 (T) を接続するもの																						
単価表の項目	検測の単位																						
特- (1) 高盛土排水工																							
基礎排水層A	m <sup>2</sup>																						
水平排水層A	m <sup>2</sup>																						
のり尻工A	m																						
D u - P $\phi$ 0.60・1.20・1.20	m																						

## 正誤表(10)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																																																																														
誤	<p>2.8-1 1-6 仮設土留工</p> <p>(1) 定義</p> <p>仮設土留工とは、ベケレベツ川橋橋下部工の施工箇所において設計図書及び監督員の指示に従い、橋梁下部工の構造物掘削に先立ち、供用路線と近接する箇所ではゼロクリアランス工法により NS-SP-J を設置し、供用路線との離隔が十分に確保できる箇所においては油圧式杭圧入引抜機(無振動対策)または電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)により普通鋼矢板Ⅲ型を設置し、構造物掘削の施工完了後、設置した矢板を引抜きまたは所定の高さ以下まで切断するものをいう。</p> <p>(2) 種別</p> <p>仮設土留工の単価表の項目の種別は以下の通りとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>鋼矢板規格</th> <th>数量(枚)</th> <th>矢板長さ(m)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">仮設土留工 設置工A</td> <td>A1・A2</td> <td rowspan="8">ゼロクリアランス工法</td> <td>NS-SP-J</td> <td>22</td> <td>7.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>10</td> <td>8.0</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>10</td> <td>9.0</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1・A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>4</td> <td>9.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>2</td> <td>11.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>3</td> <td>11.5</td> <td>新材 維杭1箇所</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>2</td> <td>12.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>3</td> <td>12.5</td> <td>新材 維杭1箇所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">仮設土留工 設置工B</td> <td>A1</td> <td>油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>46</td> <td>7.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>46</td> <td>7.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">仮設土留工 設置撤去工B</td> <td rowspan="3">P1</td> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>37</td> <td>9.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>11</td> <td>9.5</td> <td>中古材 維杭2箇所</td> </tr> <tr> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>11</td> <td>9.5</td> <td>中古材 維杭2箇所</td> </tr> <p>(3) 施工</p> <p>仮設土留工の施工は設計図書及び監督の指示に従い、構造物掘削の施工に先立って行うものである。設置した仮設土留工は、構造物掘削施工完了後、NS-SP-Jについては設計図書に示す高さ以下まで切断する後に監督員の確認を受けるものとする。</p> <p>また、撤去する鋼矢板Ⅲ型については供用路線への影響のなきように留意し引抜くものとする。</p> </tbody></table>	単価表の項目	施工箇所	工法	鋼矢板規格	数量(枚)	矢板長さ(m)	備考	仮設土留工 設置工A	A1・A2	ゼロクリアランス工法	NS-SP-J	22	7.5	新材	A1	NS-SP-J	10	8.0	新材	A2	NS-SP-J	10	9.0	新材	A1・A2	NS-SP-J	4	9.5	新材	A1	NS-SP-J	2	11.5	新材	A1	NS-SP-J	3	11.5	新材 維杭1箇所	A2	NS-SP-J	2	12.5	新材	A2	NS-SP-J	3	12.5	新材 維杭1箇所	仮設土留工 設置工B	A1	油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材	A2	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材	仮設土留工 設置撤去工B	P1	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	37	9.5	中古材	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所
単価表の項目	施工箇所	工法	鋼矢板規格	数量(枚)	矢板長さ(m)	備考																																																																									
仮設土留工 設置工A	A1・A2	ゼロクリアランス工法	NS-SP-J	22	7.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	10	8.0	新材																																																																									
	A2		NS-SP-J	10	9.0	新材																																																																									
	A1・A2		NS-SP-J	4	9.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	2	11.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	3	11.5	新材 維杭1箇所																																																																									
	A2		NS-SP-J	2	12.5	新材																																																																									
	A2		NS-SP-J	3	12.5	新材 維杭1箇所																																																																									
仮設土留工 設置工B	A1	油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材																																																																									
	A2	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材																																																																										
仮設土留工 設置撤去工B	P1	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	37	9.5	中古材																																																																									
		電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所																																																																									
		電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所																																																																									
特記仕様書 P. 44	<p>2.8-1 1-6 仮設土留工</p> <p>(1) 定義</p> <p>仮設土留工とは、ベケレベツ川橋橋下部工の施工箇所において設計図書及び監督員の指示に従い、橋梁下部工の構造物掘削に先立ち、供用路線と近接する箇所ではゼロクリアランス工法により NS-SP-J を設置し、供用路線との離隔が十分に確保できる箇所においては油圧式杭圧入引抜機(無振動対策)または電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)により普通鋼矢板Ⅲ型を設置し、構造物掘削の施工完了後、設置した矢板を引抜きまたは所定の高さ以下まで切断するものをいう。</p> <p>(2) 種別</p> <p>仮設土留工の単価表の項目の種別は以下の通りとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>鋼矢板規格</th> <th>数量(枚)</th> <th>矢板長さ(m)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">仮設土留工 設置工A</td> <td>A1・A2</td> <td rowspan="8">(オーガー併用 工人)</td> <td>NS-SP-J</td> <td>22</td> <td>7.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>10</td> <td>8.0</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>10</td> <td>9.0</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1・A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>4</td> <td>9.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>2</td> <td>11.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A1</td> <td>NS-SP-J</td> <td>3</td> <td>11.5</td> <td>新材 維杭1箇所</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>2</td> <td>12.5</td> <td>新材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>NS-SP-J</td> <td>3</td> <td>12.5</td> <td>新材 維杭1箇所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">仮設土留工 設置工B</td> <td>A1</td> <td>油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>46</td> <td>7.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>46</td> <td>7.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">仮設土留工 設置撤去工B</td> <td rowspan="3">P1</td> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>37</td> <td>9.5</td> <td>中古材</td> </tr> <tr> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>11</td> <td>9.5</td> <td>中古材 維杭2箇所</td> </tr> <tr> <td>電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)</td> <td>普通鋼矢板Ⅲ型</td> <td>11</td> <td>9.5</td> <td>中古材 維杭2箇所</td> </tr> <p>(3) 施工</p> <p>仮設土留工の施工は設計図書及び監督の指示に従い、構造物掘削の施工に先立って行うものである。設置した仮設土留工は、構造物掘削施工完了後、NS-SP-Jについては設計図書に示す高さ以下まで切断する後に監督員の確認を受けるものとする。</p> <p>また、撤去する鋼矢板Ⅲ型については供用路線への影響のなきように留意し引抜くものとする。</p> </tbody></table>	単価表の項目	施工箇所	工法	鋼矢板規格	数量(枚)	矢板長さ(m)	備考	仮設土留工 設置工A	A1・A2	(オーガー併用 工人)	NS-SP-J	22	7.5	新材	A1	NS-SP-J	10	8.0	新材	A2	NS-SP-J	10	9.0	新材	A1・A2	NS-SP-J	4	9.5	新材	A1	NS-SP-J	2	11.5	新材	A1	NS-SP-J	3	11.5	新材 維杭1箇所	A2	NS-SP-J	2	12.5	新材	A2	NS-SP-J	3	12.5	新材 維杭1箇所	仮設土留工 設置工B	A1	油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材	A2	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材	仮設土留工 設置撤去工B	P1	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	37	9.5	中古材	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所
単価表の項目	施工箇所	工法	鋼矢板規格	数量(枚)	矢板長さ(m)	備考																																																																									
仮設土留工 設置工A	A1・A2	(オーガー併用 工人)	NS-SP-J	22	7.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	10	8.0	新材																																																																									
	A2		NS-SP-J	10	9.0	新材																																																																									
	A1・A2		NS-SP-J	4	9.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	2	11.5	新材																																																																									
	A1		NS-SP-J	3	11.5	新材 維杭1箇所																																																																									
	A2		NS-SP-J	2	12.5	新材																																																																									
	A2		NS-SP-J	3	12.5	新材 維杭1箇所																																																																									
仮設土留工 設置工B	A1	油圧式杭圧入引き抜機 (無振動対策)	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材																																																																									
	A2	普通鋼矢板Ⅲ型	46	7.5	中古材																																																																										
仮設土留工 設置撤去工B	P1	電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	37	9.5	中古材																																																																									
		電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所																																																																									
		電動式バイプロハンマ(ウォータージェット併用)	普通鋼矢板Ⅲ型	11	9.5	中古材 維杭2箇所																																																																									

### 正誤表(11)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分				
誤	正	単価表の項目	交通規制箇所	交通規制内の工事内容	規制時間	
		路肩規制 I × 1	道東自動車道 トマム IC ~ 芽室 IC	粒状路盤工 路面切削工 オーバーレイ工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	7:00~18:00 (8:30~16:30)	
		中央分離帯規制 I × 1	道東自動車道 トマム IC ~ 芽室 IC	仮設防護柵工 仮設目隠板工		
		本線バリア通行 止め規制 A (N)	道東自動車道 占冠 IC 十勝清水 IC 音更帯広 IC	路面切削工 オーバーレイ工 路面標示工	占冠 IC ~十勝清水 IC 間通行止め時 21:00~翌 7:00 (22:00~翌 6:00)	
		I C 入口通行止 め規制 A (N)	道東自動車道 帶広 JCT	路面標示消去工 仮設防護柵工 率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	十勝清水 IC ~音 更帯広 IC 間通行 止め時 20:00~翌 6:00 (21:00~翌 5:00)	
		I C 入口通行止 め規制 B (N)	道東自動車道 トマム IC 芽室 IC			
1) 上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始(標識設置開始)から規制撤去完了(標識撤去完了)までの時間である。なお、路肩規制及び車線規制の( )内の時間は、交通規制内の施工可能時間(休憩時間を含む)を示す。本線バリア通行止め規制及び I C 入口通行止め規制の( )内の時間は、夜間通行止め規制時間を示す。						
2) 交通規制工における保守を行う交通監視員の休憩時間等の交替要員については、交通規制工に含むものとする。						
3) 交通規制に必要となる交通規制標識類については、本特記仕様書 17 に基づき、貸与するものとする。ただし、路肩規制、中央分離帯規制、本線バリア通行止め規制、I C 入口通行止め規制 (N) に必要な標識車(車載式)については、受注者が用意するものとする。						
4) 受注者の責によらず、交通規制箇所及び交通規制内の作業可能時間が大幅に変更となつた場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。						
(2) 数量の検測						
共通仕様書 19-3-4 「数量の検測」に下記の項目を追加する。						
交通規制工の数量の検測は、監督員が認めた設計数量(回または箇所・回)で行うものとする。						
なお、共通仕様書 19-3-4 に記載の基地とは十勝清水 IC をいう。						
特記仕様書 P. 48		48				
誤	正	単価表の項目	交通規制箇所	交通規制内の工事内容	規制時間	
		路肩規制 I × 1	道東自動車道 トマム IC ~ 芽室 IC	粒状路盤工、路面切削工 オーバーレイ工、率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)		
		中央分離帯規制 I × 1	道東自動車道 トマム IC ~ 芽室 IC	粒状路盤工、路面切削工 オーバーレイ工、率計上項目 (本線から施工する用・排水工等) 仮設防護柵工、仮設目隠板工	7:00~18:00 (8:30~16:30)	
		本線バリア通行 止め規制 A (N)	道東自動車道 占冠 IC 十勝清水 IC 音更帯広 IC	路面切削工、オーバーレイ工 路面標示工、路面標示消去工 仮設防護柵工、率計上項目 (本線から施工する用・排水工等)	占冠 IC ~十勝清水 IC 間通行止め時 21:00~翌 7:00 (22:00~翌 6:00)	
		I C 入口通行止 め規制 A (N)	道東自動車道 帶広 JCT		十勝清水 IC ~音 更帯広 IC 間通行 止め時	
		I C 入口通行止 め規制 B (N)	道東自動車道 トマム IC 芽室 IC		20:00~翌 6:00 (21:00~翌 5:00)	
1) 上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始(標識設置開始)から規制撤去完了(標識撤去完了)までの時間である。なお、路肩規制及び車線規制の( )内の時間は、交通規制内の施工可能時間(休憩時間を含む)を示す。本線バリア通行止め規制及び I C 入口通行止め規制の( )内の時間は、夜間通行止め規制時間を示す。						
2) 交通規制工における保守を行う交通監視員の休憩時間等の交替要員については、交通規制工に含むものとする。						
3) 交通規制に必要となる交通規制標識類については、本特記仕様書 17 に基づき、貸与するものとする。ただし、路肩規制、中央分離帯規制、本線バリア通行止め規制、I C 入口通行止め規制 (N) に必要な標識車(車載式)については、受注者が用意するものとする。						
4) 受注者の責によらず、交通規制箇所及び交通規制内の作業可能時間が大幅に変更となつた場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。						
(2) 数量の検測						
共通仕様書 19-3-4 「数量の検測」に下記の項目を追加する。						
交通規制工の数量の検測は、監督員が認めた設計数量(回または箇所・回)で行うものとする。						
なお、共通仕様書 19-3-4 に記載の基地とは十勝清水 IC をいう。						

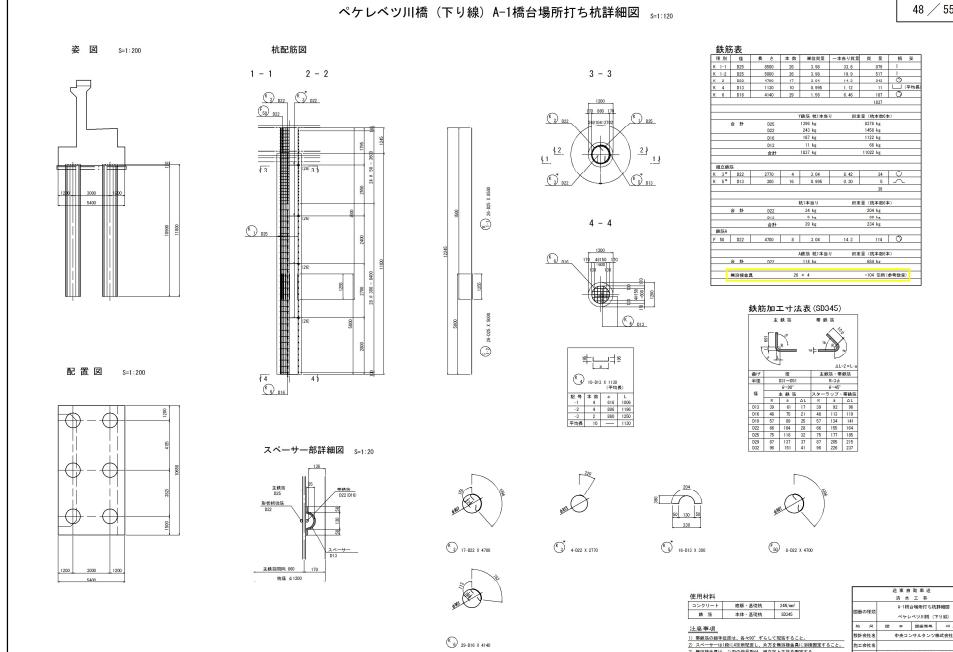
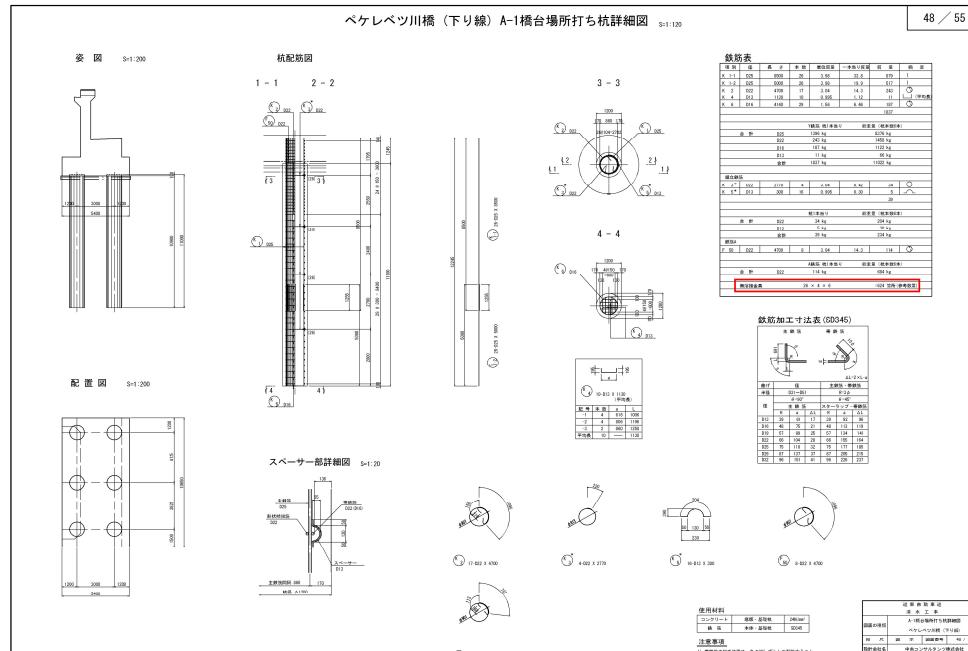
## 正誤表(12)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分								
誤	<table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)</td><td>橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう</td></tr> <tr> <td>橋梁下部工施工ヤード 造成費</td><td>橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう</td></tr> <tr> <td>有料道路料金費</td><td>交通規制工の施工において必要となる道東自動車道 トマム IC ~十勝清水 IC 間(片道)の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td></tr> </tbody> </table> <p>3 0. 補足事項</p> <p>3 0-1 設計図書の変更及び追加について</p> <p>次に示す作業については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更又は追加する可能性があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 土取場からの土取り数量の変更及び土取場の追加</li> <li>(2) 盛土施工箇所における沈砂池の設置</li> <li>(3) 土工仕上り形状の変更</li> <li>(4) ベケレベツ川橋橋梁下部工における仮設土留工の範囲の変更</li> <li>(5) ベケレベツ川橋橋梁下部工における水道管防護の種別及び範囲の追加</li> <li>(6) 中央分離帯の施工箇所の凍上抑制層及び上下部路床の追加</li> <li>(8) 工事用道路整備工の追加</li> <li>(9) 雪氷Uターン路の冬季前の仮復旧及び部分使用の追加。</li> <li>(10) 率計上工事に含まれる対象項目の追加</li> <li>(11) 混落とし装置の方式及び数量</li> <li>(12) はく落対策工の範囲及び構造物補修</li> <li>(13) 快適トレイの追加</li> <li>(14) 部分使用の範囲及び時期の変更</li> <li>(15) 供用中の本線内工事において必要になる有料道路料金費</li> </ol> <p>3 0-2 工事記録情報の作成及び提出について</p> <p>受注者は、共通仕様書1-5 1-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」データ入力宗了後、「工事記録情報宗了届」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。</p> <p>工事記録収集システムに関する問い合わせ先は、別途監督員より通知する。</p>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう	橋梁下部工施工ヤード 造成費	橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう	有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道 トマム IC ~十勝清水 IC 間(片道)の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。
割掛対象表の項目名称	工事の内容								
工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう								
橋梁下部工施工ヤード 造成費	橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう								
有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道 トマム IC ~十勝清水 IC 間(片道)の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。								
特記仕様書 P. 54	<p>54</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)</td><td>橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう</td></tr> <tr> <td>橋梁下部工施工ヤード 造成費</td><td>橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう</td></tr> <tr> <td>有料道路料金費</td><td>交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td></tr> </tbody> </table> <p>3 0. 補足事項</p> <p>3 0-1 設計図書の変更及び追加について</p> <p>次に示す作業については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更又は追加する可能性があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 土取場からの土取り数量の変更及び土取場の追加</li> <li>(2) 盛土施工箇所における沈砂池の設置</li> <li>(3) 土工仕上り形状の変更</li> <li>(4) ベケレベツ川橋橋梁下部工における仮設土留工の範囲の変更</li> <li>(5) ベケレベツ川橋橋梁下部工における水道管防護の種別及び範囲の追加</li> <li>(6) ベケレベツ川橋橋梁下部工施工箇所付近におけるベケレベツ川護岸の動態観測</li> <li>(7) 中央分離帯の施工箇所の凍上抑制層及び上下部路床の追加</li> <li>(8) 工事用道路整備工の追加</li> <li>(9) 雪氷Uターン路の冬季前の仮復旧及び部分使用の追加。</li> <li>(10) 率計上工事に含まれる対象項目の追加</li> <li>(11) 混落とし装置の方式及び数量</li> <li>(12) はく落対策工の範囲及び構造物補修</li> <li>(13) 快適トレイの追加</li> <li>(14) 部分使用の範囲及び時期の変更</li> <li>(15) 供用中の本線内工事において必要になる有料道路料金費</li> </ol> <p>3 0-2 工事記録情報の作成及び提出について</p> <p>受注者は、共通仕様書1-5 1-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」データ入力完了後、「工事記録情報完了届」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。</p> <p>工事記録収集システムに関する問い合わせ先は、別途監督員より通知する。</p> <p>3 0-3 車両制限令を超える車両の運行に関する通行許可の確認結果の提出</p> <p>受注者は、共通仕様書1-6 2における確認については、許可証の原本やオンライン申請に</p>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう	橋梁下部工施工ヤード 造成費	橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう	有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。
割掛対象表の項目名称	工事の内容								
工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工(基礎杭、仮設土留工)の施工に必要な重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう								
橋梁下部工施工ヤード 造成費	橋梁下部工を施工するために本線のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう								
有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。								

### 正誤表(13)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

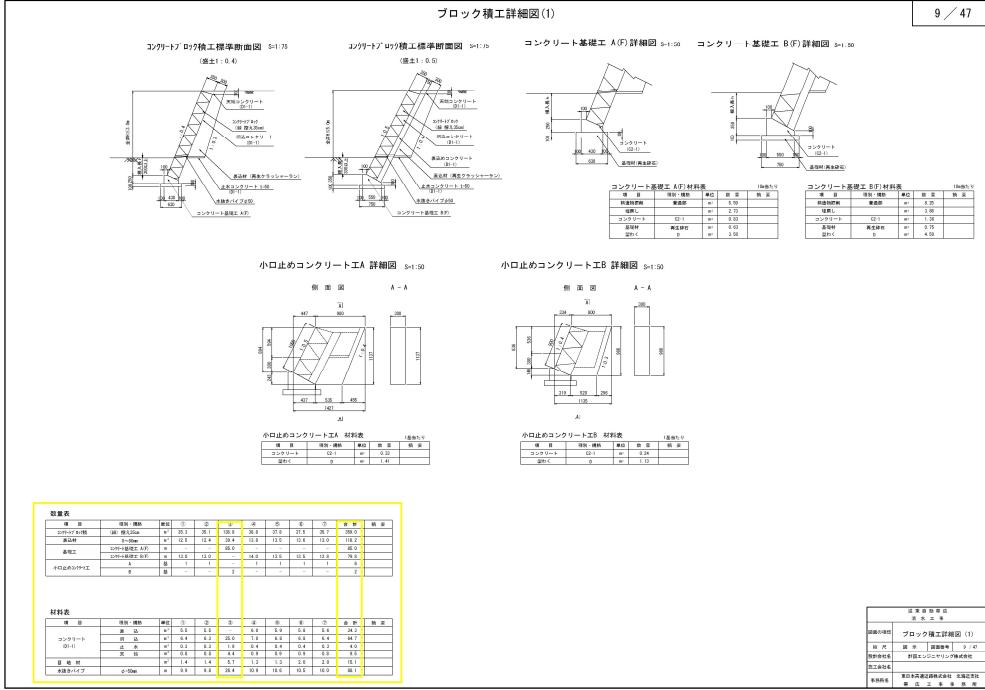
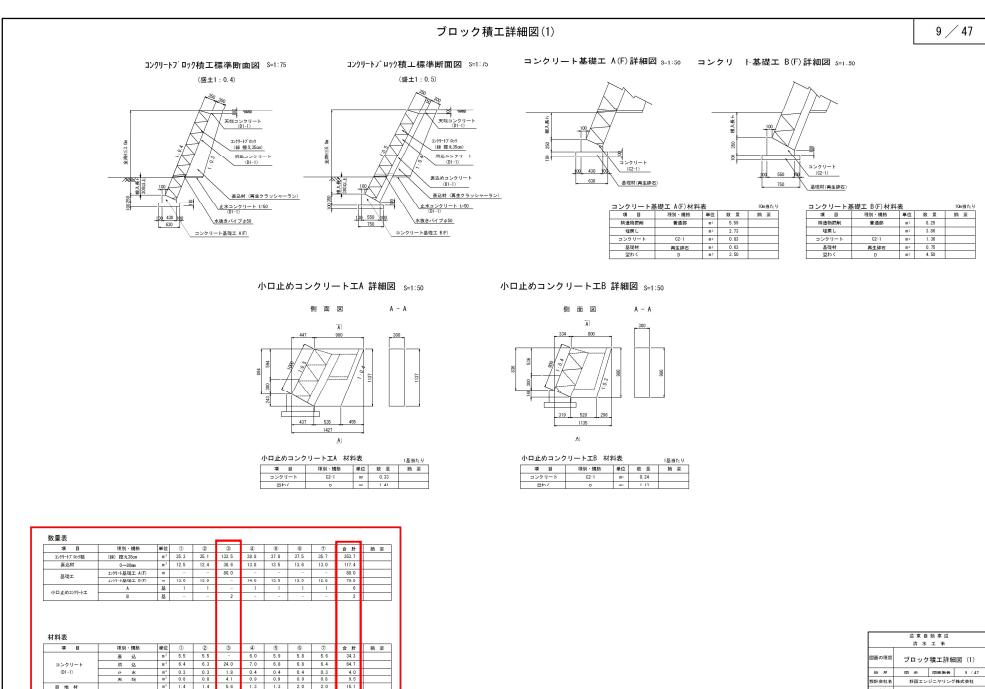
修正箇所	正誤区分
誤	<p>ベケレツ川橋 (下り線) A-1橋台場所打ち杭詳細図 S-1-120 48 / 55</p>  <p>本図 S-1-200 杭配筋図 1-1 2-2 3-3 4-4</p> <p>配置図 S-1-200</p> <p>スペーサー部詳細図 S-1-20</p> <p>使用材料表</p> <p>正誤表</p>
設計図 橋梁下部工 (48/55)	<p>ベケレツ川橋 (下り線) A-1橋台場所打ち杭詳細図 S-1-120 48 / 55</p>  <p>本図 S-1-200 杭配筋図 1-1 2-2 3-3 4-4</p> <p>配置図 S-1-200</p> <p>スペーサー部詳細図 S-1-20</p> <p>使用材料表</p> <p>正誤表</p>

### 正誤表(14)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

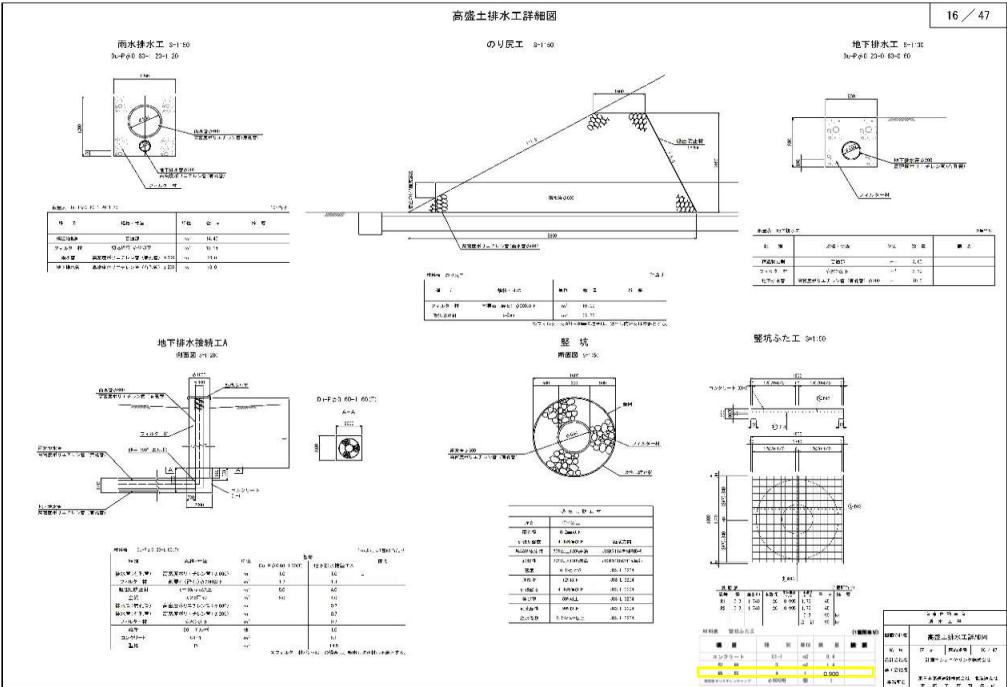
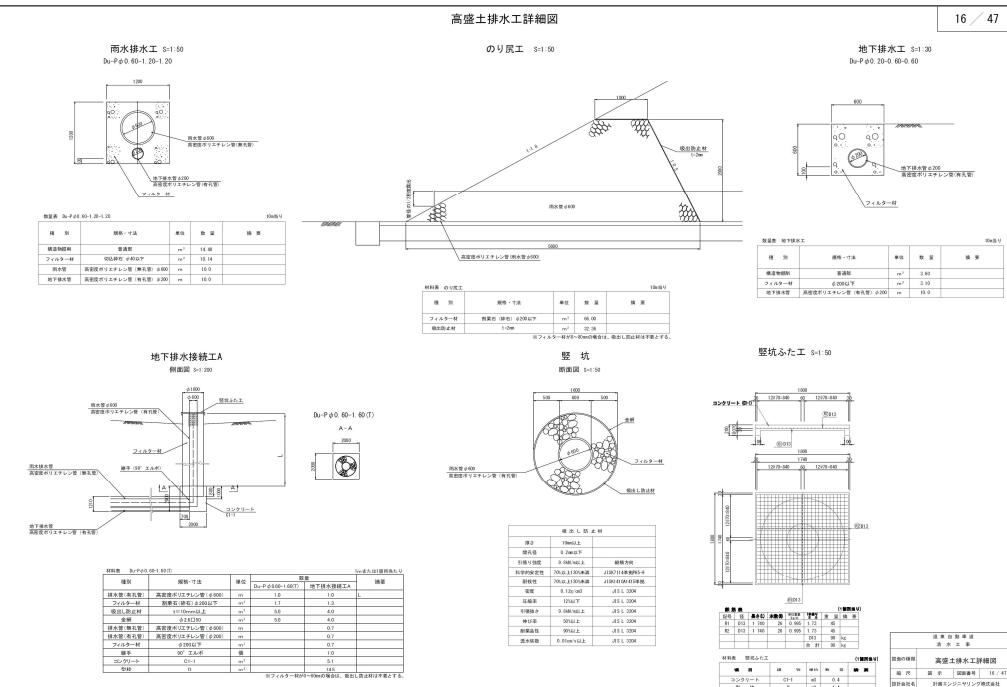
## 正誤表(15)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																																																																																																																																																																																																																																														
誤	<p>ブロック積工事詳細図(1)</p>  <p>小口止めコンクリート工A 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>小口止めコンクリート工B 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>小口止めコンクリート工C 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規格・種別</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> <th>⑧</th> <th>⑨</th> <th>⑩</th> <th>⑪</th> <th>⑫</th> <th>⑬</th> <th>⑭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>20.2</td> <td>26.1</td> <td>100.6</td> <td>36.8</td> <td>21.6</td> <td>27.5</td> <td>26.7</td> <td>398.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>12.9</td> <td>17.4</td> <td>55.0</td> <td>19.5</td> <td>11.5</td> <td>17.9</td> <td>17.9</td> <td>31.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粗骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材カット</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>36.4</td> <td>10.8</td> <td>6.5</td> <td>16.0</td> <td>16.0</td> <td>46.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>材料表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規格・種別</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> <th>⑧</th> <th>⑨</th> <th>⑩</th> <th>⑪</th> <th>⑫</th> <th>⑬</th> <th>⑭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>4.4</td> <td>1.9</td> <td>0.4</td> <td>5.4</td> <td>5.4</td> <td>24.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粗骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材カット</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>36.4</td> <td>10.8</td> <td>6.5</td> <td>16.0</td> <td>16.0</td> <td>46.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	20.2	26.1	100.6	36.8	21.6	27.5	26.7	398.0							骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	12.9	17.4	55.0	19.5	11.5	17.9	17.9	31.9							粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5							砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5							水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1							品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.6	0.6	4.4	1.9	0.4	5.4	5.4	24.2							骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0							粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0							砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1						
品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	20.2	26.1	100.6	36.8	21.6	27.5	26.7	398.0																																																																																																																																																																																																																																					
骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	12.9	17.4	55.0	19.5	11.5	17.9	17.9	31.9																																																																																																																																																																																																																																					
粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5																																																																																																																																																																																																																																					
砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5																																																																																																																																																																																																																																					
水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1																																																																																																																																																																																																																																					
品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.6	0.6	4.4	1.9	0.4	5.4	5.4	24.2																																																																																																																																																																																																																																					
骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0																																																																																																																																																																																																																																					
粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0																																																																																																																																																																																																																																					
砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1																																																																																																																																																																																																																																					
設計図付帯工・雑工(9/47)	<p>ブロック積工事詳細図(1)</p>  <p>小口止めコンクリート工A 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>小口止めコンクリート工B 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>小口止めコンクリート工C 詳細図 S-1:50</p> <p>側面図 A-A</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規格・種別</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> <th>⑧</th> <th>⑨</th> <th>⑩</th> <th>⑪</th> <th>⑫</th> <th>⑬</th> <th>⑭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>20.2</td> <td>26.1</td> <td>100.6</td> <td>36.8</td> <td>21.6</td> <td>27.5</td> <td>26.7</td> <td>398.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>12.9</td> <td>17.4</td> <td>55.0</td> <td>19.5</td> <td>11.5</td> <td>17.9</td> <td>17.9</td> <td>31.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粗骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材カット</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>36.4</td> <td>10.8</td> <td>6.5</td> <td>16.0</td> <td>16.0</td> <td>46.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>材料表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>規格・種別</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> <th>⑧</th> <th>⑨</th> <th>⑩</th> <th>⑪</th> <th>⑫</th> <th>⑬</th> <th>⑭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>4.4</td> <td>1.9</td> <td>0.4</td> <td>5.4</td> <td>5.4</td> <td>24.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粗骨材</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>1.5</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>1.4</td> <td>1.4</td> <td>5.1</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材カット</td> <td>1m<sup>3</sup></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>36.4</td> <td>10.8</td> <td>6.5</td> <td>16.0</td> <td>16.0</td> <td>46.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	20.2	26.1	100.6	36.8	21.6	27.5	26.7	398.0							骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	12.9	17.4	55.0	19.5	11.5	17.9	17.9	31.9							粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5							砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1							品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.6	0.6	4.4	1.9	0.4	5.4	5.4	24.2							骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0							粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0							砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1							骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1						
品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	20.2	26.1	100.6	36.8	21.6	27.5	26.7	398.0																																																																																																																																																																																																																																					
骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	12.9	17.4	55.0	19.5	11.5	17.9	17.9	31.9																																																																																																																																																																																																																																					
粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5																																																																																																																																																																																																																																					
砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1																																																																																																																																																																																																																																					
品目	規格・種別	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.6	0.6	4.4	1.9	0.4	5.4	5.4	24.2																																																																																																																																																																																																																																					
骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0																																																																																																																																																																																																																																					
粗骨材	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	1.5	0.4	0.4	0.4	0.4	4.0																																																																																																																																																																																																																																					
砂	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
水	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	5.1	1.2	1.2	2.0	2.0	5.1																																																																																																																																																																																																																																					
骨材カット	1m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.9	0.9	36.4	10.8	6.5	16.0	16.0	46.1																																																																																																																																																																																																																																					

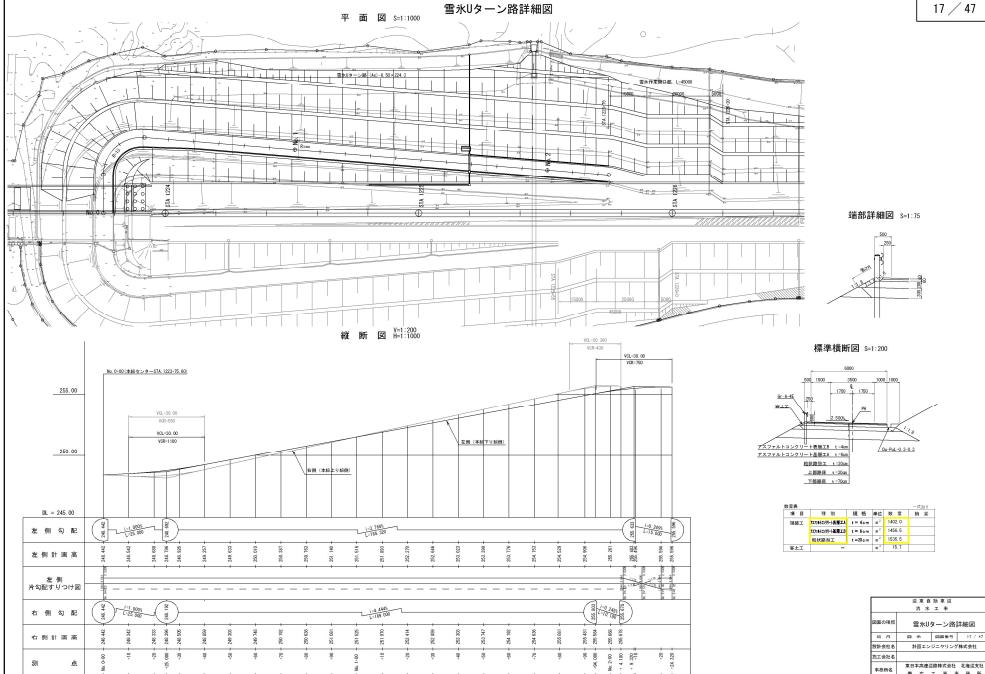
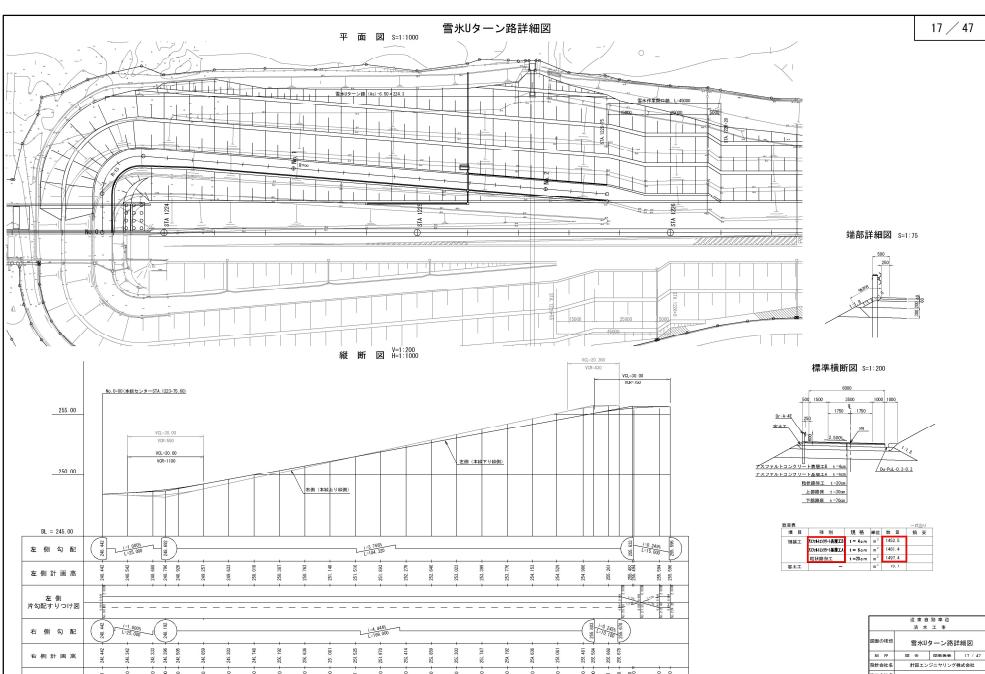
## 正誤表(16)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図付帯工・雑工 (16/47)	

## 正誤表(17)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分
誤	
設計図付 帯工・雑工 (17/47)	

## 正誤表(18)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																
誤	<p>交通規制図(3)本線バリア通行止め規制</p> <p>43 / 47</p> <p>※ 本線バリア通行止め規制と、貴更帶広 IC 通行止めの時刻別に、交通監視員(名)を2名、機関車を1台配置する。 (交代要員あり)</p> <p>※ 本線バリア通行止め規制と、古知 IC ～十勝清水 IC 通行止めの時刻別に、交通監視員(名)を2名、機関車を1台配置する。 (交代要員あり)</p>																
設計図 付帯工・雑工 (43/47)	<p>交通規制図(3)本線バリア通行止め規制A(N)</p> <p>43 / 47</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通行止め区間</th> <th>配置箇所</th> <th>交通規制工 本線バリア 通行止め規制A(N)</th> <th>交通保安員 交通監視員 (N)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古知IC ～ 十勝清水IC</td> <td>古知IC</td> <td>7</td> <td>規制1回あたりの配置入数 2(下り線)</td> </tr> <tr> <td>十勝清水IC ～ 十勝清水IC</td> <td>十勝清水IC</td> <td>30</td> <td>2(上り線)</td> </tr> <tr> <td>十勝清水IC ～ 貴更帶広IC</td> <td>貴更帶広IC</td> <td></td> <td>2(下り線)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※交通監視員(N)は本線バリア通行止め規制A(N)に含む</p> <p>※ パターン2: 古知 IC ～十勝清水 IC 通行止めの時刻別に、交通監視員(名)を2名、機関車を1台配置する。 (交代要員あり)</p>	通行止め区間	配置箇所	交通規制工 本線バリア 通行止め規制A(N)	交通保安員 交通監視員 (N)	古知IC ～ 十勝清水IC	古知IC	7	規制1回あたりの配置入数 2(下り線)	十勝清水IC ～ 十勝清水IC	十勝清水IC	30	2(上り線)	十勝清水IC ～ 貴更帶広IC	貴更帶広IC		2(下り線)
通行止め区間	配置箇所	交通規制工 本線バリア 通行止め規制A(N)	交通保安員 交通監視員 (N)														
古知IC ～ 十勝清水IC	古知IC	7	規制1回あたりの配置入数 2(下り線)														
十勝清水IC ～ 十勝清水IC	十勝清水IC	30	2(上り線)														
十勝清水IC ～ 貴更帶広IC	貴更帶広IC		2(下り線)														

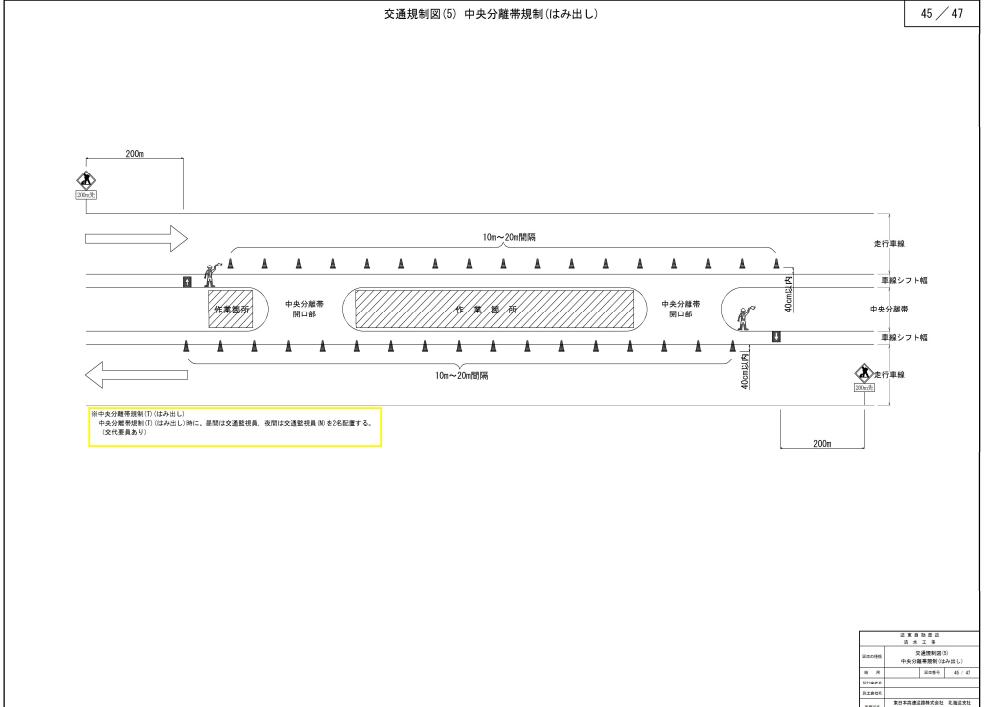
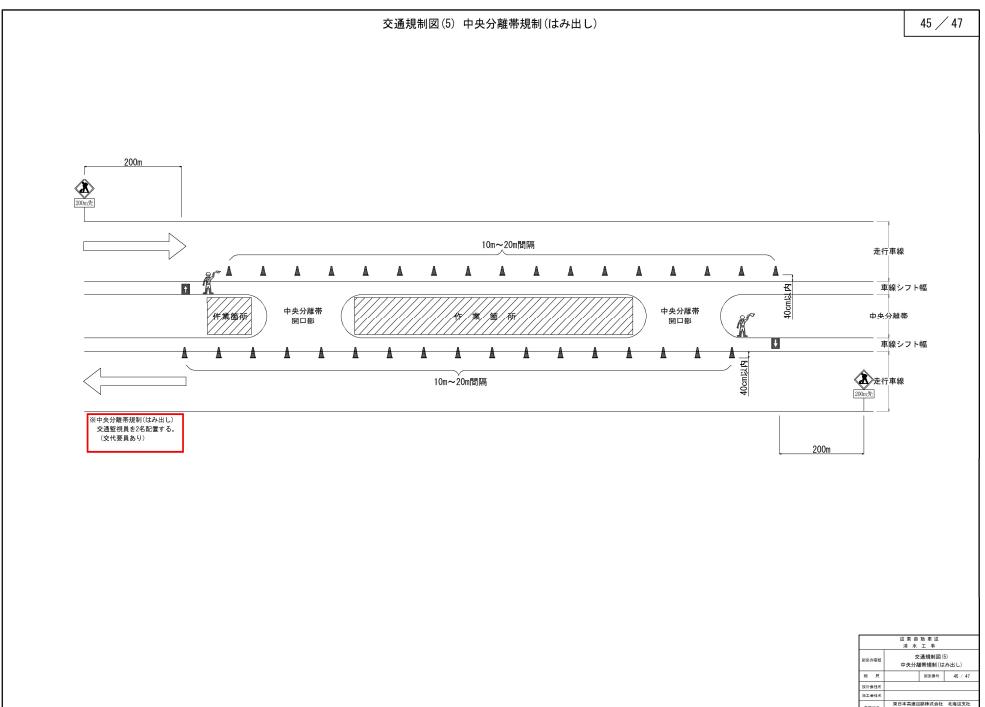
## 正誤表(19)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																												
誤	<p>交通規制図(4) IC入口通行止め規制</p> <p>料金所閉鎖 帯広JCT</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監視員(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>インターチェンジ閉鎖 トマムIC</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監導警備員B(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>インターチェンジ閉鎖 芽室IC</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監視員(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>※ 44 / 47</p>																												
設計図 付帯工・雑工 (44/47)	<p>交通規制図(4) IC入口通行止め規制</p> <p>料金所閉鎖 帯広JCT</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監視員(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>インターチェンジ閉鎖 トマムIC</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監導警備員B(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>インターチェンジ閉鎖 芽室IC</p> <p>※ IC入口通行止め規制時 通行止め規制時に、交通監視員(N)を1名、標準車を1台配置する。(交代要員あり)</p> <p>※ 44 / 47</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通行止め区間</th> <th rowspan="2">配置箇所</th> <th colspan="2">交通規制工</th> <th colspan="2">交通保安要員</th> </tr> <tr> <th>IC入口 通行止め規制(A(N))</th> <th>IC入口 通行止め規制(B(N))</th> <th>交通監視員 (N)</th> <th>交通監導警備員 B(N)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>占込IC ~ 十勝清水IC</td> <td>占込IC</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>十勝清水IC ~ 音威子府IC</td> <td>帶広JCT</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>1(料金所)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>音威子府IC</td> <td>芽室IC</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※交通監視員(N)、交通監導警備員B(N)は各規制の項目に含む</p>	通行止め区間	配置箇所	交通規制工		交通保安要員		IC入口 通行止め規制(A(N))	IC入口 通行止め規制(B(N))	交通監視員 (N)	交通監導警備員 B(N)	占込IC ~ 十勝清水IC	占込IC	-	7	-	1	十勝清水IC ~ 音威子府IC	帶広JCT	30	30	1(料金所)	-	音威子府IC	芽室IC	-	-	-	1
通行止め区間	配置箇所			交通規制工		交通保安要員																							
		IC入口 通行止め規制(A(N))	IC入口 通行止め規制(B(N))	交通監視員 (N)	交通監導警備員 B(N)																								
占込IC ~ 十勝清水IC	占込IC	-	7	-	1																								
十勝清水IC ~ 音威子府IC	帶広JCT	30	30	1(料金所)	-																								
音威子府IC	芽室IC	-	-	-	1																								

## 正誤表(20)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分
誤	<p>交通規制図(5) 中央分離帯規制(はみ出し)</p> <p>45 / 47</p>  <p>正誤表(20) 道東自動車道 清水工事 交通規制図(5) 中央分離帯規制(はみ出し) 45 / 47</p>
設計図付帯工・雑工 (45/47)	<p>交通規制図(5) 中央分離帯規制(はみ出し)</p> <p>45 / 47</p>  <p>正誤表(20) 道東自動車道 清水工事 交通規制図(5) 中央分離帯規制(はみ出し) 45 / 47</p>

### 正誤表(21)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

## 正誤表(22)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

正誤表(23)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																
		<p style="text-align: center;">割掛対象表 参考内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【正誤表】</th> </tr> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械運搬費</td><td>重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工A)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工B)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(橋脚下工事)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>機械運搬工事機械運搬車両運動費</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。</td><td>仮設材の運搬に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>土質等試験費</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>地質調査費</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>監査員詰所費</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>非破壊検査試験費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【機械工事費】</th> </tr> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械運搬費</td><td>重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工A)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工B)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(橋脚下工)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>機械運搬工事機械運搬車両運動費</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。</td><td>仮設材の運搬に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>土質等試験費</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>地質調査費</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>監査員詰所費</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>非破壊検査試験費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【共通設置】</th> </tr> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械運搬費</td><td>重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工A)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(土工B)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費(橋脚下工)</td><td>建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。</td><td>バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>機械運搬工事機械運搬車両運動費</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>機械運搬車両の運搬費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。</td><td>仮設材の運搬に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>土質等試験費</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>土質等試験に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>地質調査費</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>地質調査に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>監査員詰所費</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> <tr> <td>非破壊検査試験費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【準備工事費】</th> </tr> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用道路維持修繕費</td><td>工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持修繕に要する費用をい。</td><td>幅利道の維持修繕 敷地面積5,500m<sup>2</sup>約13ヶ月(町道清水12号道路)</td><td>-</td></tr> <tr> <td>工事用洗泥落し装置費</td><td>泥落し装置に要する費用をい。</td><td>日勝土取場、新内土取場に各1台設置、合計4ヶ月租賃、運搬距離:日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約180km(片道)</td><td>-</td></tr> </tbody> </table>	【正誤表】				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(橋脚下工事)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-	機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-	仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-	土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-	地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-	監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-	【機械工事費】				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(橋脚下工)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-	仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-	土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-	地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-	監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-	【共通設置】				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	工事用機械分解組立費(橋脚下工)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-	機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-	仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-	土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-	地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-	監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-	【準備工事費】				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用道路維持修繕費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持修繕に要する費用をい。	幅利道の維持修繕 敷地面積5,500m <sup>2</sup> 約13ヶ月(町道清水12号道路)	-	工事用洗泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をい。	日勝土取場、新内土取場に各1台設置、合計4ヶ月租賃、運搬距離:日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約180km(片道)	-
【正誤表】																																																																																																																																																																		
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																																															
工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(橋脚下工事)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-																																																																																																																																																															
仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
【機械工事費】																																																																																																																																																																		
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																																															
工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(橋脚下工)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-																																																																																																																																																															
仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
【共通設置】																																																																																																																																																																		
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																																															
工事用機械運搬費	重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	大型引別機-2台-1往復、運搬距離:約170km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工A)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-3台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(土工B)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
工事用機械分解組立費(橋脚下工)	建設機械分解前、客土掘削及び盛土工事に使用する重量2t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をい。	バックホー(油圧式、クローラー型) 山積1.0t以上-1台1往復、運搬距離:本線約170km(片道)、日勝土取場約160km(片道)	-																																																																																																																																																															
機械運搬工事機械運搬車両運動費	機械運搬車両の運搬費用をい。	機械運搬車両の運搬費用をい。	-																																																																																																																																																															
仮設材運搬費	仮設材(板材、鋼板、H形鋼、屋根板等)の運搬に要する費用をい。	仮設材の運搬に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
土質等試験費	土質等試験に要する費用をい。	土質等試験に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
地質調査費	地質調査に要する費用をい。	地質調査に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
監査員詰所費	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	監査員詰所の運賃(宿、食、車両・宿泊料)に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による検査かぶの確認に要する費用をい。	非破壊検査による検査かぶの確認に要する費用をい。	-																																																																																																																																																															
【準備工事費】																																																																																																																																																																		
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																																															
工事用道路維持修繕費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持修繕に要する費用をい。	幅利道の維持修繕 敷地面積5,500m <sup>2</sup> 約13ヶ月(町道清水12号道路)	-																																																																																																																																																															
工事用洗泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をい。	日勝土取場、新内土取場に各1台設置、合計4ヶ月租賃、運搬距離:日勝土取場約160km(片道)、新内土取場約180km(片道)	-																																																																																																																																																															

## 正誤表(24)

工事件名) 道東自動車道 清水工事

修正箇所	正誤区分																																																																																																																																								
誤	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【別动工事費】</th> </tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利利用監視料</td><td>地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費</td><td>一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。</td><td>手提行灯設置足場—約2,300空m<sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒工費</td><td>コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。</td><td>【さくら棒合支合工】 搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>脚架下部工施工ヤード造成</td><td>脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。</td><td>脚架下部工施工ヤード造成—約250m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>参考図 12/12</td></tr> <tr> <th colspan="4">【施工費】</th></tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。</td><td>底土のり面仕上げ(1):約4,500m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒施工費</td><td>瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。</td><td>搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所、別別工事費約350m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>CI-壁面修理費</td><td>壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所</td><td>—</td></tr> <tr> <td>支承アンカーボルト強度費</td><td>構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本</td><td>—</td></tr> <tr> <td>小口型せん養</td><td>地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。</td><td>数量約、約10m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>二秒等防止構造費(壁土のり面用)</td><td>地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2,000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>土砂等防止構造費(切土のり面用)</td><td>地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>有効道路料金費</td><td>交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。</td><td>【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1～茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台</td><td>—</td></tr> <tr> <th colspan="4">【別动工事費】</th></tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>利利用監視料</td><td>地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費</td><td>一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。</td><td>手提行灯設置足場—約2,300空m<sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒工費</td><td>コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。</td><td>【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>脚架下部工施工ヤード造成</td><td>脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。</td><td>脚架下部工施工ヤード造成—約250m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>参考図 12/12</td></tr> <tr> <th colspan="4">【施工費】</th></tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。</td><td>底土のり面仕上げ(1):約4,500m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒施工費</td><td>瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。</td><td>搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>CI-壁面修理費</td><td>壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所</td><td>—</td></tr> <tr> <td>支承アンカーボルト強度費</td><td>構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本</td><td>—</td></tr> <tr> <td>小口型せん養</td><td>地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。</td><td>数量約、約10m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>二秒等防止構造費(壁土のり面用)</td><td>地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2,000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>土砂等防止構造費(切土のり面用)</td><td>地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>有効道路料金費</td><td>交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。</td><td>【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	【別动工事費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—	足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—	瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—	脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12	【施工費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—	瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—	構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、別別工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—	CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—	支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—	小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—	二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—	土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—	有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1～茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—	【別动工事費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—	足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—	瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m <sup>3</sup>	—	脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12	【施工費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—	瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—	構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—	CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—	支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—	小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—	二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—	土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—	有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—
【別动工事費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—																																																																																																																																						
足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12																																																																																																																																						
【施工費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、別別工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—																																																																																																																																						
支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—																																																																																																																																						
小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1～茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—																																																																																																																																						
【別动工事費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—																																																																																																																																						
足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12																																																																																																																																						
【施工費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—																																																																																																																																						
支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—																																																																																																																																						
小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—																																																																																																																																						
正	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">【別动工事費】</th> </tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利利用監視料</td><td>地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費</td><td>一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。</td><td>手提行灯設置足場—約2,300空m<sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup> 底面積40m<sup>2</sup>程度、底面積約400m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒工費</td><td>コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。</td><td>【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>脚架下部工施工ヤード造成</td><td>脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。</td><td>脚架下部工施工ヤード造成—約250m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>参考図 12/12</td></tr> <tr> <th colspan="4">【施工費】</th></tr> <tr> <th>割別対象費の項目名</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。</td><td>底土のり面仕上げ(1):約4,500m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>瓦棒施工費</td><td>瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。</td><td>搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m<sup>3</sup>、底面積約1000m<sup>2</sup>、敷地料約900m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>CI-壁面修理費</td><td>壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,A2～2箇所</td><td>—</td></tr> <tr> <td>支承アンカーボルト強度費</td><td>構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。</td><td>【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本</td><td>—</td></tr> <tr> <td>小口型せん養</td><td>地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。</td><td>数量約、約10m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>二秒等防止構造費(壁土のり面用)</td><td>地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2,000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>土砂等防止構造費(切土のり面用)</td><td>地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。</td><td>底面積約2000m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>有効道路料金費</td><td>交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。</td><td>【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	【別动工事費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—	足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—	瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m <sup>3</sup>	—	脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12	【施工費】				割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—	瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—	構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—	CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—	支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—	小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—	二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—	土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—	有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—																																																																				
【別动工事費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
利利用監視料	地形が複雑なため監視用車、監視用車の運転手等の監視員が在所にて監視する費用を、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	監視用車1台にて看守道路用壁土仕上げ機等の運搬にて監視員が在所にて監視する場合、監視員の勤務時間に応じて費用を支払う場合。	—																																																																																																																																						
足場工費	一般道路の工事に必要な足場工事に要する費用を支払う。	手提行灯設置足場—約2,300空m <sup>3</sup> 高さ40m程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup> 底面積40m <sup>2</sup> 程度、底面積約400m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒工費	コンクリート構造物施工時、瓦棒の搬入等に要する費用を支払う。	【さくら棒合支合工】 搬入費高さ3m/sf:板下高13.6~14.6m—約70空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
脚架下部工施工ヤード造成	脚架下部工施工を工事するため、本工事に要する費用を支払う。	脚架下部工施工ヤード造成—約250m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	参考図 12/12																																																																																																																																						
【施工費】																																																																																																																																									
割別対象費の項目名	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																																																																																																						
のり面仕上げ費	表面仕上げ工事—(1)及び(2)の(1)に要する作業に要する費用を支払う。	底土のり面仕上げ(1):約4,500m <sup>2</sup>	—																																																																																																																																						
瓦棒施工費	瓦棒による表面の施工を受けた土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工、瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う土面の瓦棒の施工に伴う費用を支払う。	搬入費高さ1~9.3m/sf:板下高81.1~14.6m—約1,000空m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
構造物水抜穴費	コンクリート構造物の水抜穴を設ける工事に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所、搬入工事費約350m <sup>3</sup> 、底面積約1000m <sup>2</sup> 、敷地料約900m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
CI-壁面修理費	壁面にちりこい、縫合部等に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,A2～2箇所	—																																																																																																																																						
支承アンカーボルト強度費	構造物前面工事において、支承アンカーボルトの強度及び強度に要する費用を支払う。	【タケベ川橋A1,P1、P2、A2の支承8箇所の80本、A1及びA2の床面防止装置4本	—																																																																																																																																						
小口型せん養	地盤打ちコックの小口型せん養に要する費用を支払う。	数量約、約10m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
二秒等防止構造費(壁土のり面用)	地盤、底盤等の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2,000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
土砂等防止構造費(切土のり面用)	地盤の土のり面の施工に要する費用を支払う。	底面積約2000m <sup>3</sup>	—																																																																																																																																						
有効道路料金費	交通事故の発生工事において、有効道路料金の料金を支払う。	【普通料金】 トマスAC-1十勝清水IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車34台、トマスAC-1茅庭IC間(片道):普通車46台、茅庭IC～佐田IC間(片道):普通車46台	—																																																																																																																																						